

林地用除草剤



美林を育てるために ——  
クス・イネ科防除に有効!

落葉かん木、ススキ、ササ、草本類等には、  
散布1回で効きます。  
特にクスには効果が高くて、3ヶ月で株元まで  
枯れが進みますよ。とても助かっています。



## 特長

- ① 1回の散布でクス、落葉雑かん木、ススキ、ササ、草本类等幅広い効果が期待できます。  
(ススキ、ササは散布当年抑制翌年に効果があらわれます。)
- ② かん木、ススキ、ササの混生地でかん木防除後にススキ、ササが優先雑草となるなどの問題がありますが、本剤の使用によりこの問題の解決が期待できます。
- ③ クスに対する効果は速く散布3ヵ月後には株元まで枯れが進み、翌年は株径5cm位までの根株まで防除することができます。
- ④ 下刈り効果が翌年まで期待できます。



# 林地用除草剤



成分 2,2,3,3-テトラフルオロプロピオン酸ナトリウム.....5.0%  
 ブトキシエチル=3,5,6-トリクロロ-2-ピリジルオキシアセタート.....3.0%  
 性状 類白色微粒  
 包装 5Kg×3袋入

散布時期は葉や莖が伸びる6月から秋の降霜前の10月初旬頃までに散布してください。

## 適用雑草及び使用方法

作物名	適用場所	適用雑草木名	使用時期	10アール 当り使用量 (Kg)	本剤の 使用回数	使用方法	テトラピオンを 含む農薬の 総使用回数	トリクロピルを 含む農薬の 総使用回数
ひのき (下刈り) すぎ (下刈り)	—	クズ 落葉雑かん木 ススキ 一年生及び 多年生草本 ササ類	雑草木の 新葉展開後 ～生育盛期	8～10	2回以内	空中散布	2回以内	3回以内
樹木等	公園、庭園 堤とう 駐車場 道路、運動場 宅地 等					雑草木莖葉散布		
		植栽地を除く 樹木等の周辺地に 雑草木莖葉散布						

## ⚠ 効果・薬害等の注意

- 朝露がある時に散布してください。(散布)
- ひのき・すぎ・樹木等の下刈り代行として使用し、その他の作物(果樹など)には薬害を生ずるおそれがあるので使用しないでください。(薬害)
- ススキ防除に使用する場合は、6～7月散布とするが、梅雨明け散布の方が効果的です。ススキ、ササ類には散布翌年に効果が現れ、散布当年の下刈り効果は期待できないので注意してください。(効果)
- 落葉かん木に使用する場合、樹高1～1.5m以上のかん木に対しては、効果が劣るので樹高1～1.5m以下の時期に使用してください。又、常緑かん木及び大きな切株からの太い萌芽効果が不十分であるのでそれらの優先する場所では使用をさけてください。(効果)
- 対象雑草木の葉が展開後に莖葉全面に均一に散布する。散布が遅れると下刈り効果が不十分となるので使用時期を失しないように注意してください。(効果)
- 使用量は1ヘクタール当り80～100kgを基準とし、雑草木の繁茂の程度に応じて適宜減量してください。但し、すぎに対しては、薬害を生じることがあるので、播きむらのないよう均一に散布し、雑草木の繁茂の程度に応じて適宜減量してください。(薬害)
- 雑草木の群生している場所に局所散布する場合は、散布面積の割合に応じて使用量を減らしてください。
- 散布後の降雨は効果を減ずるので、天候を見定めてから散布してください。
- 風の強い日には、散布地以外に飛散したり、一旦付着した薬剤が対象雑草木の葉面から落ちて薬効が減ることがあるので、散布をさけてください。(効果・薬害)
- 散布翌年にすぎの下葉が黄褐色に変色することがありますが、上長成長に影響は認められていません。
- 付近に有用植物がある場合は、飛散してかからないように十分注意してください。(薬害)
- 蚕に対して影響があるので、周辺の桑葉にはかからないようにしてください。
- 使用にあたっては、使用量、使用時期、使用方法を誤らないように注意し、とくに初めて使用する場合には林業技術者の指導を受けてください。
- 水源地、養殖池等に本剤が飛散流入しないよう十分注意してください。
- 林業用に用いる場合は、河川の支流等にも十分注意してください。

## ⚠ 安全使用上の注意



- 本剤は眼に対して刺激性があるので眼入らないように注意してください。眼に入った場合には直ちに水洗し、眼科医の手当を受けてください。
- 散布の際は農薬用マスク、手袋、長ズボン・長袖の作業衣などを着用してください。作業後は手足、顔などを石けんでよく洗い、うがいするとともに洗眼してください。
- 公園、堤とう等で使用する際には、小児や散布に関係ないものが作業現場に近づかないよう配慮するとともに居住者、通行人、家畜などに被害を及ぼさないよう注意を払ってください。また散布後であっても、少なくともその当日は散布区域に立ち入らないよう縄囲いや立札を立てるなど配慮してください。
- 使用残りの薬剤は必ず安全な場所に保管してください。

魚毒性等…この登録に係る使用方法では該当がありません。

保管…密封し、直射日光をさけ、食品と区別して、冷蔵・乾燥した所。種子・肥料他の農薬等と隔離してください。  
 小児の手の届く所に置かないよう注意してください。

●空袋等は放置せず、環境に影響を与えないよう、適切に処理してください。

★ラベルをよく読んでください。 ★記載以外には使用しないでください。 ★小児の手の届く所には置かないでください。

販売：

製造：  
 本社： 保土谷アグロテック株式会社

〒104-0028 東京都中央区八重洲二丁目4番1号  
 TEL 03-5299-8225 FAX 03-5299-8285

2012.6.ZAFL001.ALVO